

主題：神の建造する働き

メッセージ 4

命と建造

聖書：ヨハネ 11:25. 14:2. ローマ 8:2. 12:4-5. I コリント 3:6, 9

I. 命の建造は聖書の基本的で中心的な啓示です：

A. 命は建造のためであり、建造は命のものです——ヨハネ 11:25. 14:2. I コリント 3:6, 9：

1. 命は内容であり、建造はその内容の団体の表現です。
2. 神の目標は建造です。命は神が建造を得る手段であり、命は建造を保持します——啓 21:2-3, 9-10. 22:1-2。
3. 命は神ご自身であり、建造は団体のからだにおける命としての三一の神の表現です——ローマ 8:2, 6, 10-11. 12:4-5。

B. 聖書の中の神聖な啓示の核とは、神がわたしたちを創造し、わたしたちを贖ったのは、ご自身をわたしたちの中へと造り込んでわたしたちの命となり、彼の団体の表現を得るためにあるということです——エペソ 1:7. 2:5, 8, 21-22. 3:16-21。

II. わたしたちは雅歌において描写されているような、命と建造を見る必要があります：

A. キリストを愛する者は、キリストの命の豊富において円熟します。それは彼女が神の建造、その保護、聖なる都となるためです——6:4 前半. 参照、2:8-12, 18-24。

B. 神の聖なる所となることは、建造——エペソ 4:12-16。

1. 旧約において、神の建造はテルザとエルサレムによって予表されています。新約において、この建造はキリストの有機的ながらだです——16 節。
2. 究極的に、キリストの有機的ながらだは、キリストの花嫁でもあり（5:25-32）、至聖所の究極的完成、神と彼の贖われた者との相互の住まいとしての新エルサレム、聖なる都を究極的に完成し、永遠に至ります——啓 21:2-3, 16, 22。

C. 十字架の対処を通して、わたしたちは神の聖なる所となります。この聖なる所は至聖所であり、それは神ご自身です。——雅 6:4 前半。

1. わたしたちが至聖所の中へと入るとき、わたしたちは神の中へと入り、聖なる所となります。すなわち、わたしたちは命と性質において神となるということです——ヘブル 10:19-20。

2. ヨハネ第 14 章 23 節とエペソ第 3 章 17 節が証明するのは、わたしたちが追い求めている神がわたしたちを彼の複製としつつあるということです。神がわたしたちを彼の複製とすることは、彼がわたしたちを彼の住まいとすることを意味します——啓 21:16。

III. わたしたちはヨハネによる福音書において啓示されているような、命と建造を見る必要があります：

- A. ヨハネによる福音書が啓示しているのは、三一の神がご自身を命として彼の信者たちの中へと分与していることと、信者たちはこの分与の結果として、神の建造となるということです—— 1:4. 10:10 後半. 11:25. 14:2-3, 6。
- B. 石の意義は、それが造り変えて神の建造のための材料を生み出すという働きを示しているということです—— 1:42, 51. マタイ 16:18. I ペテロ 2:5。
- C. 主イエスは彼の復活において、より大きな方法で神の宮を再建し、それを団体の宮、奥義的なキリストのからだとしました——ヨハネ 2:19-22 :
1. 十字架上で壊されたイエスの体である宮は、小さく弱かったのですが、復活におけるキリストのからだは巨大で、力強いのです—— I コリント 3:16-17. エペソ 1:22-23。
 2. 主イエスは復活の日以来、復活の命の中で彼のからだを拡大してきました。彼は依然として働いて復活の過程の下で彼のからだを建造しています——ヨハネ 2:19-22。
 3. 復活であり命であるキリストは（11:25）、死を命に変え、神の家を建造します。クリスチャンとしてのわたしたちの生活は、死を命に変える生活であり、それはキリストの奥義的ながらだを建造するためです—— 2:1-21。
 4. 御父の家は、三一の神の事柄です。それは肉体と成ること、十字架、復活を通してご自身を信者たちの中へと分け与え、完全に彼らとミングリングされ、彼らを有機体として建造して彼の住まいまた表現とならせることです—— 14:2-3, 23。
 5. 御父の家は、手順を経て究極的に完成された神と、彼の贖われ、再生され、造り変えられた選民で構成された、神性と人性との合併です—— 20 節。
 6. 主の来ることは神を人の中へともたらし、彼の行くことは人を神の中へともたらしました。この来ることと行くことによって、彼は神を人の中へと建造し、人を神の中へと建造することによって神の家を建造します—— 1:14. 10:10 後半. 14:2-3。
 7. その靈によって、また彼の死と復活を通して、神の御子、主イエス・キリストは、有機体、召会を建造しています。それは彼のからだまた御父の家であり、三一の神と彼の選ばれ、贖われた民とのミングリングによって生み出されます—— 7-24 節。
 8. 御父の家が建造されるのは、御父と御子とその靈が贖われた選民を絶えず訪れることがあります—— 23 節。
 9. 御父の家には三つの段階があります。それは肉体と成る神の段階、キリストが彼の信者たちと共に復活して召会として建造される段階、究極的完成の段階です—— 2:19-21. 啓 21:2-3, 9-10。